

## 「家族と地域の時間づくり推進事業」を実施しました。

今年度は8月を「推進月間」として、夏祭りなどの地域の行事に合わせた休暇取得の推進を図りました。子育て支援グループ「大柳きしゃぼっぽ」「番生寺きしゃぼっぽ」は、8月に家族で楽しむイベントを実施し、大勢の家族連れが参加して、歌遊び、バルーンアートなどを楽しみました。



大柳きしゃぼっぽ



番生寺きしゃぼっぽ

静岡県助成事業・平成26年度あざれあ地域協働事業

## 僕らの家庭科 vol.2

男女共同参画視点で活動する市民団体「トゥルー・カローズ・プランニング」の企画が県助成事業に採択され、11月に開催されました。地元若手男性講師から和菓子作り、お茶のいれ方、花のある暮らしを教わり、性別・世代を越えた家庭や地域での役割について楽しく学びました。2日間を通して初めて出会った参加者も家族のように親しくなりました。



## 編集後記

子連れでできる社会参加として始めたパレット編集活動もあつという間に5年目。男女共同参画なんて全く知らなかったけど、次第にこの視点が家庭や地域づくりの基礎であり、未来への最大の危機管理だと分かってきました。主催した「僕らの家庭科」では性別・世代・肩書きの垣根を越え、誰もが家事を楽しみ、想い合う時間が流れました。今、急速な少子高齢化で「女性が輝く社会を」と叫ばれていますが、これは女性だけの問題ではなく、男性の関わり方や世代を越えた支え合いが大きなカギとなります。ワーク・ライフ・バランス社会に向けて、立場が違っても身近な所から協力出来るといいですね。(園部真由美)

編集：島田市男女共同参画啓発推進員／小澤康恵・杉本章子・園部真由美・高杉陽子・蛭田ひとみ  
事務局：島田市民安心課 TEL:36-7121 FAX:35-6000 E-mail:anshin@city.shimada.shizuoka.jp

## 男女共同参画の日記念講座

## 「親子でこけ玉&坪庭づくり」

島田市男女共同参画の日(7月30日)を記念して、ガーデン・エクステリア草庵代表 伊藤健太郎さんを講師に迎えて、家族の時間を楽しむ講座「親子でこけ玉&坪庭づくり」を開催しました。親子38



こけ玉の指導をする伊藤健太郎さん

人が参加し、こけ玉を作ったり、坪庭に自然のよさを感じたりして、家族で過ごす夏の思い出ができました。

## いくみの自然と人と交流レクリエーション

島田市レクリエーション協会では、秋晴れの11月22日にJR島田駅からコミバスに乗って伊久美にある「やまびこ」へ行き、地元の方々と交流するイベントを実施しました。水害やお茶の歴史の話、ご当地ソングの合唱、ニュースポーツ交流会があり、おいしい椎茸やいも汁も味わい、人の笑顔と優しさがたくさんあふれた一日でした。



## 島田市女性相談が始まりました

女性のまわりには、さまざまな悩みがあります。ひとりで悩まないで相談してみませんか。家族や夫婦の問題、仕事の悩み、自分の生き方など、解決する糸口を専門の女性相談員と一緒に探しましょう。

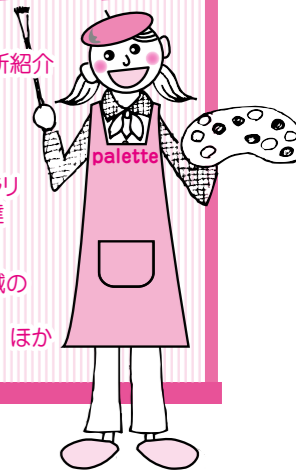
- ・相談日：毎月 第1・第3金曜日
- ・時間：13時～16時30分のうち60分間
- ・会場：島田市民総合施設プラザおおり相談室
- ・利用料：無料
- ・予約方法：お気軽に電話で予約してください
- ・予約電話：0547-36-7121

## 島田市男女共同参画啓発情報紙



## メニュー

- P.1 宣言事業所紹介 (株朝日園)
- P.2~3 特集 地域でキラリ輝く女性達
- P.4 家族と地域の時間づくり推進事業 ほか



2015年1月15日 発行

## 男女共同参画社会づくり宣言事業所紹介

## 株式会社 朝日園 (川根町家山)

川根の入り口にある茶房「遊」や、大井川鐵道家山駅前川根茶の製造・販売を行っている朝日園取材してきました。



## 家族を大切に、社員も皆家族同然。

茶房「遊」店長 朝比奈美紀さん

社長(朝比奈明夫さん)の人柄でとてもアットホームな会社ですね。「家族を大切にすることがすごく大事。社員も皆家族」と社長は言います。

弊社には誕生日休暇があり、誕生日前日にはケーキをプレゼントしてくれます。皆がお互いの誕生日を知っているので自然と「おめでとう」と声を掛け合ったりもします。

家族に病気の人が出たら「休みなさい」とお休みを取れるようにしますし、小学校や保育園の行事等で時間単位の休暇も可能です。

社長をはじめ、社員皆でフォローして働いている職場です。



朝比奈さん

杉谷さん

## 「戻ってこいよ」という社長の一言がありがたかった。

社員 杉谷ひろみさん

結婚して川根にきて朝日園へ入社しました。出産のため一旦退職し、2人目を産んだ後、復職して今は短時間勤務で働いています。社長が退職する際に「いつでも戻ってこいよ」と言ってくれました。子供がいて働いている人も多く、定年後の再雇用もあります。

今は9時～16時勤務、夏休みも休暇をいただいています。子育てと仕事のバランスのよい働き方を会社と周りのサポートにより実現できています。

先輩社員も、かつて自分達が子育て中に同じ立場だったと、快く助けてくれて、子育てしながらでもイキイキ働くことができます。

「女性ならではの良さでいろんなことに気を遣い、きめ細かい仕事ができるんです。」と朝比奈さん。「遠方から嫁いできて、病気で寝込んでるとき、社長夫妻に病院へ連れて行ってもらいおかげを作ってもらったんです。今まではそういうつながりが無かったんで、驚きましたがとても嬉しかったです。」と杉谷さん。先代が築いてきた助け合う風土、自分がしてもらって嬉しかったことを受け継いで、皆で働きやすい環境を作り上げていました。



お茶の閑散期が子供の夏休みと重なるため休暇がとりやすいのは、事業の特性を活かしたワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)が実現しているってことだね。



応援します

# 地域でキラリ輝く女性達!!

今回は、「女性の活躍♥しまだ版」をお届けします

各世代に運動の楽しさを伝えたい!

島田市スポーツ推進委員 **市川 志織さん** (稲荷町)



## 2 苦労話・よかった話

いつも元気でいられるよう、自分の体調管理には気をつかいます。夜間の指導がある時には、子供達に「行かないで」と泣きつかれてしまうこともしばしば…。  
仕事と家庭のバランスは常に考えていますが、さみしい思いをさせた分兄弟同士の結束は強くなってきている仲良し三兄弟です。  
子育て広場での親子体操などは、自分の子供達も連れて参加できるので、仕事をしている姿をみせつつ、自分も子供達と触れ合えるのでうれしいこともたくさんあります。

## 1 今やっていること

- 産後ママの体操に関する指導
- トランポウォーク指導
- おじいちゃんおばあちゃんの体操教室
- 家庭教育学級や子育て支援の場での親子体操指導



体操指導をする市川さん

## 3 これからのビジョン

“1人1スポーツ”を掲げ、沢山の人が運動してもらい、プロとしてスポーツの良さや楽しさを伝えていきたいですね。  
例えば3世代の人が一緒に交流する居場所づくりにも興味があります。お母さんと子供だけでなく、シニア世代から昔の遊びや童謡などを教えてもらう場があることで共に元気になってもらえればいいなと思っています。

地元産食通の静岡牛“葵”をみんなに食べてもらいたい!



杉村牧場  
すぎむら まさこ  
**杉村 雅子さん** (阪本)

## 1 今やっていること

- 水稲、お茶の生産
- 肉牛などの世話をしながら、家畜市場のせりに通い、牛の育て方や流通販売を勉強中
- 地元の労働力を活かして野菜を地産地消
- 牛糞堆肥を使っ(きゅうふんたいひ)て野菜等を生産する事を推奨中



笑顔で牛のことを語る杉村さん

商工会の若きホープ  
「おしまちゃん」で地域発展を!



島田市商工会女性部所属  
有限会社 牧野設備  
まきの さちこ  
**牧野 様子さん** (金谷根岸町)

## 1 今やっていること

- おしまちゃんスタッフとして、各地域のイベントに参加
- 地域イベントの司会
- 島田市初の女性議会に登壇
- 島田髷まつりに髷娘として参加



おしまちゃんと一緒に踊る牧野さん 市長も踊ってます

## 2 苦労話・よかった話

人前に出る機会が多く、あがり症のため混乱する事もありましたが、多くの人と知りあって、地元の方々との交流が増え、たくさん学ぶ事が出来ました。

## 3 これからのビジョン

おしまちゃんスタッフとして、みなさんに島田市の魅力を感じてもらえるよう、地域活性化に努めたいです。  
女性議会に参加して、強い地元愛を持っている事に気づかされました。フェイスブックやイベントなどを通して、地域の方々との交流を広げたいです。  
私が普段働いているのは建築総合設備の会社(水道屋さん)で男性が多い職場です。女性でも力仕事に対応できるよう、技術や体力をみがいています。練習を積み重ね配管技能士の資格取得に挑戦中です。男女共同参画の推進にも貢献したいです。

地域の力を  
島田市から全国へ発信!!

少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少を補うために、女性の力が期待されています。  
その基礎となる部分は、まさに今、私たちが暮らしているこの地域なのです。  
紹介した女性たちの取組の始まりは、**ほんのささいな日常からうまれた小さな気付き**からでした。それをたゆまぬ努力で地域の人達を巻き込み、大きな力に変えていました。  
島田市に暮らす**子供を持つ若い世代・次世代を支えるシニア・高齢世代など誰もが一生輝き続けられる**ように、元気な女性達が「島田の地域力」を発信していきましょう。

## 2 苦労話・よかった話

2003年7月に夫婦でファーマーズ・マーケット ジャパンバザールを開店。県内のいろいろな地域の人とのつながりが広がりました。また近所に住む農家の方から、「野菜を販売することが介護の合い間の励みになった」と言われ、顔の見える流通も実現できました。  
2000年代初頭のBSE問題発生時には、市場が止まりましたが、地域の皆さんに支えられ、風評被害への理解を働きかけました。

## 3 これからのビジョン

社会への恩返しを心掛けています。安心安全な国産牛、食通の静岡牛“葵”を地元の人に食べてもらい、将来的には富士山静岡空港から全国に届けたいです。

島田市に暮らす人達って本当にたくましいね。それに家族や地域に気遣いながらも、前に進んでるのがいいね!!  
今回は、「地域で輝く女性」がテーマだけど、男も女もないよね!  
むしろ、両性が関り合わないと、うまくいかない…これ大事。